

笑顔あふれる富田中学校

まだまだ寒さは厳しいですが、立春を過ぎ、季節も少しずつ春に向かっています。昨年度入試制度が大きく変わり、今年度はすべての公立高校がWEB出願を導入しました。

さて、3年生のみなさんの卒業を前に、改めて「挨拶の意味と役割」について触れたいと思います。挨拶の「挨（あい）」は心を開くという意味、「拶（さつ）」にはその心に近付くという意味があります。したがって、挨拶はまず自分の心を開き、相手の心を開かせ、相手の心に近付いていく積極的な行為という意味になります。挨拶は、「あなたの存在を見つけました。よろしくお願ひします。」という人間関係をスタートさせるためのコミュニケーションの第一歩にもなります。コミュニケーションは、現代社会を生きる上で欠かすことのできない情報伝達手段です。そのきっかけとなる挨拶は、良好な人間関係づくりにおいても重要なものです。挨拶がしっかりできている人は、心温まる人間関係を構築できる人であろうと思います。また、自分が「口下手」「話下手」と思っている人にとっても、挨拶には何を話したらよいかという考えは一切必要ありません。相手の目を見て、明るく、元気よく、心を込めて、誰に対しても行うことができれば、それはとてもすてきなことだと思います。

挨拶は、幸せな社会を築く大切な言葉であることを子どもたちが心にとめ、今後も生活してほしいと思います。ご家庭においても挨拶の大切さを話題にしていただければ幸いです。

校外学習

1年生は、将来グローバルな視野で活躍できることを目的に、名古屋の魅力発見・発信をテーマとして、1月16日(火)に市内分散学習を行いました。5月の校外学習の経験を生かし、事前の調べ学習や行動計画作成を丁寧に行うこと、当日は円滑に学習を進め、次年度以降の学習につなげることができました。

その後、保護者の参観が予定されている発表会に向け、伝えたい内容を明確に伝えられるよう、原稿作成や発表練習に取り組みました。発表会当日までの学習過程で、情報リテラシーや画像・字体等を工夫したプレゼン資料の作成方法を学びました。さらに、自分の考えを視覚的かつ効果的に伝えるためのスキル



も学び合いました。発表後の、生徒の大きな成長に期待がもてる活動になりました。

授業参観

2月2日(金)、2年生は、3日間の職業体験学習での学びを各事業所に分かれ発表しました。限られた時間で、端的かつ説得力をもって伝えるPREP法を取り入れ内容を検討しました。また、体育館という場所を考慮し、プレゼン資料の字体や大きさ、色使いや彩度にも工夫を凝らしました。さらに、ドッグワードを減らすといった聞き手を意識した話し方を練習し、当日を迎えました。

経験を重ねるごとに他者に配慮できる事柄が増え、学びを深めていく生徒を大変うれしく思います。

中学校卒業時に、将来設計に向けて主体的に課題解決を図っている姿が待ち遠しいです。

進路日程 & 卒業に向けて

3年生は、1月16日(火)の私立・専修各種学校の推薦・特色入試を皮切りに、現在、入試のまっただ中です。学年・学級での面接練習を経て、校長先生からも直接一人一人助言をいただきました。各自決断した目標に向かって、学習面・生活面等における3年間の努力の成果を存分に發揮してほしいと思います。今後の主な進路日程は下記の通りです。頑張ってください。

2月8日(木)

公立推薦・特色選抜合格発表

2月22日(木)

公立学力検査

2月26・27日(月・火)

公立面接検査

また、3年生を送る会や卒業式に向けて、1・2年生は出し物や物作りを駆使して、3年生に祝福の気持ちを届けようと努めています。3年生は約1か月後の卒業に向けて、成長の確認、自立への誓い、周囲への感謝の準備をします。自他を意識し、前向きに生活している富中生を頼もしく感じます。

※ 昨年度より、卒業証書への「契印」の押印はなくなり「公印」の押印のみになりました。ご承知おきください。